

令和5年度奈良市まち・ひと・しごと創生総合戦略懇話会の概要

議題	第2期総合戦略の重点項目について
参加者	有識者5人
担当課	総合政策部 総合政策課

—懇話会での意見（要旨）—

【資料3】KGIの進捗状況について

- ・ 【有識者】若者の市内での転居者や市外への転出者の傾向は把握しているか
- ・ 【市】市民課窓口に来庁した方へのアンケートによると、市内転居者の傾向は20代前半では、就職を期に転居を行い、職場への近さを優先した方が多く、20代後半は、結婚や住宅購入といったライフステージの変化により転居し、交通・買い物の便を優先した者が多くなっており、職場が近く、交通便利性の良い市内市街地が20歳代の転居先として多く選ばれているものと考え。また、R3年度の市民意識調査結果によると、20歳代の「市外へ引越したい」と答えた方の75%は「就職・転勤」を要因としたものであり、若者にとって魅力的な働き先づくりが当該項目に効果的であると考え。

【資料4】重点項目事業の進捗状況について

■行政のデジタル化の推進

- ・ 【有識者】「すべての市民に寄り添う市役所」を実現するためには、市民間のICT利用格差の是正が必要かと思うが、その対応は。
- ・ 【市】市民間のICT利用格差の是正に向けては、生涯学習や福祉センターでの取組に加えて、市民向けスマートフォン講習会を開催し、利用可能な市民が増えるための取組を進めている。

■カーボンニュートラル・脱炭素社会の推進

- ・ 【有識者】R4年実績を踏まえると、当初計画を下回る達成状況と推察される。実現に向けてはどの部門をどの程度、どのように削減するか具体的な計画が必要と考えられる。
- ・ 【市】令和5年9月に「奈良市ゼロカーボン戦略」を策定し、その中で簡易的に部門ごとの削減目標を設定。具体的な計画は、ゼロカーボン戦略のアクションプランを作成し、その中で定めることを検討。

■持続可能な地域共生社会の構築（東部振興）

- ・ 【有識者】令和 5 年度の計画額が令和 4 年度の決算額の約 6 倍になっているが、具体的にどのような事業に費用投入するのか。
- ・ 【市】令和 4 年度は、ワーケーションルームのオープンを皮切りに地域課題の発掘と解決策の検討及び共助のベースとなる地域コミュニティ醸成に着手。令和 5 年度は、令和 4 年度の事業に加えて、今後のサービスの実装に向けた準備期間として、主に地域おこし協力隊の新たな雇用と事業スキームの検討・構築を実施することから予算額の増加に繋がった。

■旧奈良監獄・鴻ノ池運動公園周辺整備の推進

- ・ 【有識者】観光とスポーツの連携による地域活性化にあたって、ターゲットとする年齢層について検討することも必要。
- ・ 【市】鴻ノ池運動公園と旧奈良監獄を活用したホテル・ミュージアムが連携することで、双方の利用者にとって新たな価値の創造ができると考える。ホテル利用者には、宿泊中にも健康維持のためランニングなどのトレーニングを欠かさない方も居られることからホテルに隣接する運動公園に一定の需要があると考えます。
- ・ 【有識者】奈良クラブホームゲームの平均入場者数は、奈良クラブの活躍もあって目標値を超えているが、新たな調査項目が必要ではないか？
- ・ 【市】令和 4 年度は奈良クラブが J リーグ参入に向け集客に取り組んだこと等により目標値を上回る結果に。令和 5 年度の平均入場者数は目標値を上回らない見込みであることから、夜間照明を設置した令和 6 年以降の推移を観察し、夜間照明設置による効果を今後検証していきたいと考える。

■鴻ノ池陸上競技場改修

- ・ 【有識者】この事業の指標として、宿泊客数を設定した趣旨如何
- ・ 【市】夜間照明設置によりナイトゲームの開催が可能となり、ナイトゲームと観光との組み合わせによるスポーツツーリズムによる地域経済の発展等の効果を図る指標として宿泊客数を KPI に設定。スポーツツーリズムの振興が宿泊客数の増加に与える影響も勘案し、今後検討を続ける。

■子どもセンターによる子育ての総合支援

- ・ 【有識者】指標値として「相談件数」を取ると、それが良いか悪いかの判断が難しい場合があるが、どう考えるか。
- ・ 【市】子育て相談から児童相談所が行う専門的な相談まであらゆる相談を子どもセンターに一本化したことで年々、相談件数が増加。当初は明確な相談ニーズがなくても現在の家庭の状況等を傾聴していく中で相談に繋がった家庭も多くある。

■新産業創出や企業誘致の促進

- ・ 【有識者】 R4 年の創業者数は計画を大きく上回っているが、その要因は
- ・ 【市】 創業者増加の要因について、創業支援施設 BONCHI における創業機運醸成事業の継続的な実施、ニーズに応じた創業セミナーの関係機関と連携した実施、BONCHI 機能強化事業により、新しく相談員を増員したことや専門家を配置した点、奈良商工会議所と連携した創業塾の充実、創業ステージに応じた支援策の実施によるものと考え

る。

■耕作放棄地を活用した高収益作物の試験栽培

- ・ 【有識者】 IT 技術を活用したスマート農業では、技術面での支援だけではなく、資金面での支援も必要。また、新たな特産品の開発だけでなく、合わせて販路（市場）開拓も必要。
- ・ 【市】 本事業では、事業最終年度（R6 年度）にスマート農業を地区において実装できるよう、取り組みを進めており、機器購入等の資金面での支援も実施している。特産品の販路については、実店舗のほか EC サイト等も含め、検討を行う。

■JR 新駅周辺市道と林道の一体整備推進

- ・ 【有識者】 指標②事業を通じた木材出荷量は、木材流通の川上の問題であるとともに、木材需要に係る川下（市場）の問題についての検討も必要ではないか
- ・ 【市】 林資源の有効活用について、林道整備の他に、減少している山林整備の担い手確保や森林整備への支援を図ることにより川上への施策を実施。一方で木材需要に係る川下（市場）での需要の喚起についても、必要な施策の実施について検討していく必要があるものとする。

■子ども一人ひとりの可能性を引き出す先進的な教育の実践

- ・ 【有識者】 良い取組だが、すべての児童生徒について多様なニーズに応じた教育を進めるうえで学校間格差が生じないか懸念される。
- ・ 【市】 教員研修や公開授業研究会、また、ポータルサイト等を活用し、教員の資質の向上を図っている。